

ご 案 内



2018年9月7日
国立研究開発法人海洋研究開発機構
国立大学法人東京大学生産技術研究所
国立大学法人九州工業大学
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所
三井 E&S 造船株式会社
日本海洋事業株式会社
株式会社 KDDI 総合研究所
ヤマハ発動機株式会社

日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」 Shell Ocean Discovery XPRIZE 「Round2 実海域競技」(決勝) に向けた 記者説明会のお知らせ

国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立大学法人東京大学生産技術研究所、国立大学法人九州工業大学、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所、三井 E&S 造船株式会社、日本海洋事業株式会社、株式会社 KDDI 総合研究所及びヤマハ発動機株式会社からなる「Team KUROSHIO」は、海中ロボット等を用いて、超広域高速海底マッピングの実現を目標とする海底探査技術の国際コンペティション「Shell Ocean Discovery XPRIZE」(※) に挑戦しており、2018年10-11月に行われる「Round2 実海域競技」(決勝) へ進出いたしました。

つきましては、2018年3月の「Round2 実海域競技」への進出決定から現在までの「Team KUROSHIO」の準備状況、使用する自律型海中ロボット (AUV) 及び洋上中継器 (ASV) について、説明会を開催いたします。ご多忙の所大変恐縮でございますが、何卒ご参加いただきますようお願い申し上げます。

※XPRIZE について

1995年に設立された米国の非営利組織である「XPRIZE 財団」によって運営され、世界の大きな課題を解決することを目的とした世界コンペティション。「学習」「探査」「エネルギーと環境」「世界規模の開発」「生命科学」の5分野をテーマとする。最近では、民間による最初の月面無人探査を競う「Google Lunar XPRIZE」が話題となった。Shell Ocean Discovery XPRIZE の概要については、別紙1をご参照ください。

1. 説明会日時：

2018年9月18日（火）13：00～15：15（受付開始12：30）

- （1）13:00-14:00 大講義室にて、概要説明
- （2）14:00-15:15 深海潜水調査船支援母船「よこすか」船上にて、Round2 実海域競技で使用する自律型海中ロボット（AUV）1台及び洋上中継器（ASV）の披露、説明

2. 開催場所：海洋研究開発機構横須賀本部

本館1階大講義室及び深海潜水調査船支援母船「よこすか」後部甲板
神奈川県横須賀市夏島町2番地15

<http://www.jamstec.go.jp/j/about/access/yokosuka.html>（別紙2参照）

3. 出席者：

中谷武志（海洋研究開発機構 海洋工学センター 技術研究員 Team KUROSHIO 共同代表）
稲葉祥梧（海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 海洋先端技術系 研究員）
各務 均（三井 E&S 造船株式会社 船舶・艦艇事業本部 特機・水中機器部 主任）
石川暁久（日本海洋事業株式会社 深海技術部 一等潜技士）
小島淳一（株式会社 KDDI 総合研究所 環境計測プロジェクト プロジェクトリーダー）
進藤祐太（ヤマハ発動機株式会社 先進技術本部技術企画統括部横須賀 主事）

4. 取材申込

お手数ですが、9月12日（水）17時までにファックス（別添1）かメール（[press\(at\)jamstec.go.jp](mailto:press(at)jamstec.go.jp)）にてお申しいただけますようお願いいたします。

5. お問い合わせ先

Team KUROSHIO 広報担当 杉山・安蒜 電話：046-867-9250

Shell Ocean Discovery XPRIZE について

○目標

- ・500km²の海底マッピング（解像度：水平 5m、垂直 50cm 以上）の実現

○主なルール

- ・支援母船を用いない等、海域に人が立ち入らない（海域へのロボットの展開・回収含む）
- ・機材の持込みは 40feet コンテナ（外寸 L×W×H= 12.19×2.43×2.59（m））1 つまで
- ・調査後 48 時間以内での海底地形図の作成及び提出

○賞金総額

- ・700 万ドル（約 8 億円）

（内訳：1 位 400 万ドル、2 位 100 万ドル、中間賞 100 万ドルは Round2 進出 9 チームに分配、NOAA ボーナス賞 100 万ドル（米国チームのみ））

○コンペティション内容

Shell Ocean Discovery XPRIZE では下記の 2 ラウンドで海底マッピング技術を競います。

①Round1 技術評価試験（2018 年 1 月実施）

- ・高速かつ広域での海底探査に必要な 11 項目の技術に関する評価試験

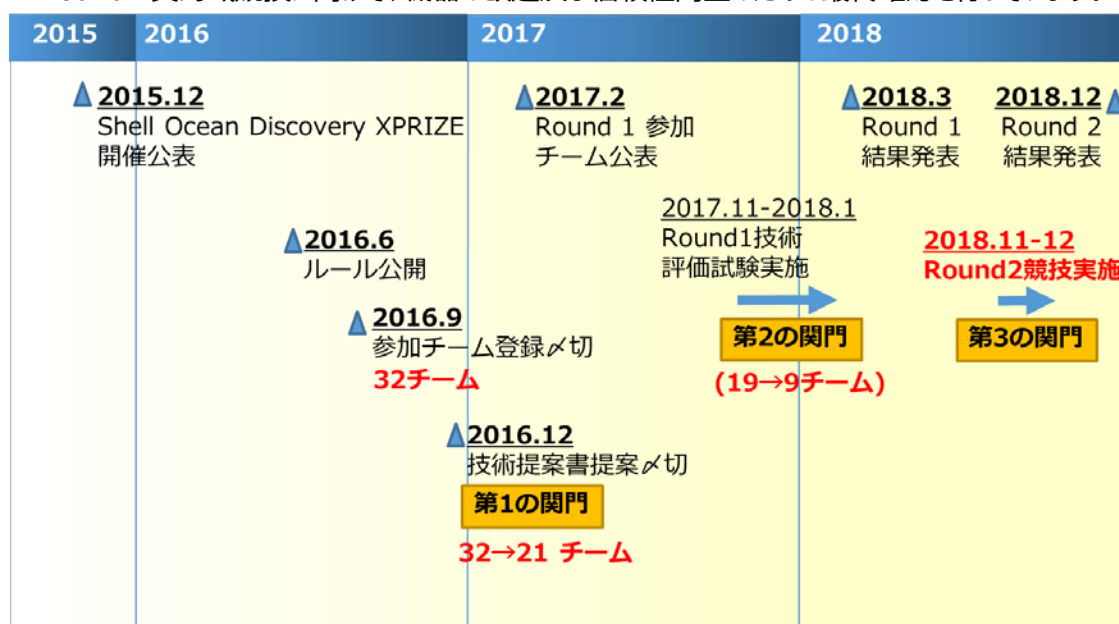
②Round2 実海域競技（2018 年 11-12 月開催）

- ・水深 4,000m で 24 時間以内に最低 250km² 以上の海底マップ構築
- ・海底ターゲットの写真撮影（10 枚）

※Round2 実海域競技の実施海域は、2018 年 9 月 7 日現在、まだ公表されていません。

○Shell Ocean Discovery XPRIZE のスケジュール

Shell Ocean Discovery XPRIZE はおよそ 3 年間にわたるコンペティションです（図参照）。現在は Round2 実海域競技に向けて、機器の改造及び信頼性向上のための最終確認を行っています。



海洋研究開発機構 横須賀本部へのアクセスについて

住所：神奈川県横須賀市夏島町 2 番地 15 電話：046-867-9250

アクセス：

①路線バス：京浜急行本線「追浜駅」前 路線バス 4 番のりばから約 15 分

時刻表 (http://www.jamstec.go.jp/j/about/access/yokosuka.html#bus_timetable)

②タクシー：京浜急行本線「金沢八景駅」または「追浜駅」から約 15 分

③乗用車：事前入構手続きが必須となりますので、参加申込へ詳細ご記入願います。

首都高速道路湾岸線から「幸浦出入口」から約 20 分

または横浜横須賀道路「朝比奈 IC」から約 20 分



※地図は追浜駅からのアクセス

(ファックス返信用紙)

取材をご希望される場合は、9月12日(水)17時までに以下の事項をご記入の上、本紙を送信願います。

海洋研究開発機構広報部報道課 行
(FAX 046-867-9055)

日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」
Shell Ocean Discovery XPRIZE「Round2 実海域競技」に向けた
記者説明会 参加申込
(平成30年9月18日(火))

所属： _____

氏名： _____

メールアドレス： _____

当日の連絡先（携帯番号など）： _____

持込機材： テレビカメラ スチールカメラ ガンマイク 三脚
その他（ _____ ）

※にチェックを入れてください。

乗用車による入構 あり ※にチェックを入れてください。

・車種、色（ _____ ）

・ナンバー（ _____ ）

上記ご登録でお預かりした個人情報は、当機構が実施いたします本記者説明会関連で登録者ご本人様との連絡のみに利用します。当機構の個人情報保護についての基本方針が必要な方は、本件お問い合わせ先までご連絡ください。